



MAGAZINE

記事を探す



TOP > 名優マガジン > 導入事例 >

ダイビングの耳抜き練習指導に使用し、初心者・女性ダイバーの継続率向上につながったオトヴェントの導入事例

導入事例

ダイビングの耳抜き練習指導に使用し、初心者・女性ダイバーの継続率向上につながったオトヴェントの導入事例

2026.08.10 #耳抜き #ダイビング #オトヴェント



ダイビング器材の販売・メンテナンスやライセンス講習を手掛けるダイビングショップでは、耳抜きが苦手なお客様、特に女性や初心者が安全に耳抜きの練習をできる製品を求めています。鼓膜に負担をかけずに練習できる点、耳抜きが苦手な女性や初心者でも扱いやすい点を評価し、オトヴェントを採用した導入事例です。



導入先	ダイビング器材の販売・メンテナンス、ライセンス講習を手掛けるダイビングショップ
使用場面	初心者・女性ダイバーへの耳抜き練習指導
目的	耳抜きの練習

1. 事例のご紹介
2. 許容したこと・注意点
3. お客様コメント
4. 使用製品

事例のご紹介

ダイビング器材の販売・メンテナンスやライセンス講習、ツアー企画などを手掛けるダイビングショップでは、耳抜きが苦手なお客様への対応が課題となっていました。お客様の約7割を女性が占めており、そのうち1～3割程度は耳抜きが苦手で、特にダイビング初心者にとっては大きな壁となっていました。

耳抜きがうまくできないままダイビングを続けると鼓膜に負担がかかり、無理をすると鼓膜が破れてしまうこともあり、耳鼻科を受診して鼓膜損傷に

気づくケースも見られました。耳抜きができないことを理由にダイビングをやめてしまう人も少なくないという状況がありました。

オトヴェントは、①鼓膜に負担をかけずに安全に耳抜きの感覚を身につけられること、②耳抜きが苦手な女性や初心者でも扱いやすいことが評価され、採用されました。

許容したこと・注意点

- まだオトヴェントを知らないダイバーが多く、来店時にゼロから説明する必要があること
- バルーンは1個あたり20回程度が使用目安であり、消耗品として定期的な交換が必要なこと
- 風邪をひいて鼻水が多い時など、使用を避けるべき条件があること

お客様コメント

「耳抜きが苦手な女性が多い。体験ダイビングの当日に初めて耳抜きの難しさに気づく人がほとんどで、そのまま無理して鼓膜を痛めてしまう前に、練習できる選択肢があるのは大きい。まだまだオトヴェント自体を知らないお客様が多く、まずは知ってもらうところから始めている。『耳抜きの練習＝オトヴェント』というイメージを作っていきたい。」

使用製品

販売名：オトヴェント

区分：一般医療機器

届出番号：12B1X00003ABIGOM

採用品番：OTOVENT（オトヴェント 1×5）

この事例での役割：耳抜きが苦手な女性ダイバー・初心者を中心に、鼓膜に



よくある質問

Q なぜダイビングショップでオトヴェントが採用されたのですか？

A. 鼓膜に負担をかけずに安全に耳抜き感覚を練習できること、耳抜きが苦手な女性や初心者でも扱いやすいことが評価されたためです。

Q 特にどのような方に効果的ですか？

A. 耳抜きが苦手な方が多い女性ダイバー、特に初心者や体験ダイビングで初めて耳抜きの必要性に気づく方に活用されています。子供から大人まで幅広く使用できます。



製品カタログ一覧



お問い合わせ